

菜園雑学 NO7
ジャガイモの栽培(春植え)

平成17年2月1日
神奈川県農業共済組合

(自家菜園として野菜を作る時に参考にいただければ幸いです。)

栽培のポイント

良い品種、健全な種芋を購入します。(採種ほ場で採取され検査に合格したもの)
アルカリ性土壌ではそうか病、粉状そうか病の発生が多くなりますので石灰の多用は避けましょう。

2月	3月	4月	5月	6月	7月
下旬	上旬 中旬	下旬 上旬 中旬	下旬 上旬 中旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬
.....					
植付け		芽かき・追肥 土寄せ			収穫期

- 1 品種 男爵いも、キタアカリ、とうや、メークイーン等 (菜園雑学NO5を参照)
- 2 種芋の準備
 - ・種芋の量はアール当たり15~16kgを確保します。
 - ・種芋を購入したら、袋から出してコンテナーに入れ凍結しない冷暗所に保存しておきます。
 - ・種芋は40~50gの大きさに切ります。丸型の芋は芽を2~4を確保して縦に切ります。長型の芋は芽を2~4を確保して横に切ります。
 - ・切った後は、1~2日ぐらい陰干して切口を乾かしてから植えます。
- 3 施肥量(100平方m当たり)元肥は植え付け前7~10日前に施用します。
例 元肥 牛ふん堆肥100kg 燐加安555 4kg
(成分量 堆肥の成分量を含む N 0.8kg P 1.4kg K 1.9kg)
- 4 植え付け
 - ・畦幅60cm・株間30cmが標準です。
 - ・鍬幅で深さ概ね10cmの溝を作り、種芋の切断面を下にして植え付け、覆土は5~6cmとします。
- 5 芽かき 地上部に出た芽が5~10cm伸びたら太い芽を1~2本残して、他の茎を根元からとります。(芽の数が多いと芋数は多くなりますが一個当たりの芋が小さくなります。男爵などでは空洞いもの発生が減少します。)
- 6 追肥(100平方m当たり)例 NK化成2号 4kg (成分量N0.6kg P0.6kg K0.6kg)
- 7 芽かきが終わったら株元に肥料を施して土寄せを行う。土寄せは開花前期までにもう一度行い、畦の高さが15~20cmになるように仕上げます。
- 8 病害虫防除 えき病、テントウムシダマシ等を適宜防除します。
- 9 収穫 開花後、茎葉が黄色っぽく枯れ始めた頃から、芋の太り具合を確かめて収穫します。

(参考文献 神奈川県環境保全型農業栽培の手引き)